



休眠預金活用事業 地域若者サポートネットワーク設立事業  
**九州若者サポートネットワーク**  
**2023年度 活動報告書**



事業実施団体  
**特定非営利活動法人おいた子ども支援ネット**  
 〒870-0043 大分県大分市中島東1丁目3-5 シャガール中島2F  
 TEL 097-574-6108 Mail info@9sapo.com



2024年5月15日発行

## Contents

<b>1</b>	九州若者サポートネットワークとは	01	<b>3</b>	2023年度の主な活動	03	<b>4</b>	ご支援のお願い	06
	九州若者おうえん基金とは	01		1 九州若者おうえん基金			アンケート	
<b>2</b>	メッセージ	02		2 九州子ども・若者おうえん助成			ご協力をお願い	06
	運営体制	02		3 グリーンコープとの協働				
				4 広報活動				
				5 九州・沖縄の若者支援団体との交流				

## 九州若者サポートネットワークとは

家族を頼れない、頼るべき大人がいない。幼い頃の虐待などが要因で心に深い傷を抱えている子どもや若者たち。体調を崩したり仕事を失ったりすると、頼れる実家がないために住む場所や食べるものにさえ困ってしまうギリギリの状況で頑張っている人たちが多くいますが、状況が困難であればあるほど現行の支援制度では対応ができません。

そんな支援の網からこぼれ落ちてしまう子ども・若者たちをサポートしている支援者＝伴走者たちが各地にいますが、そうした活動の多くは持ち出しによって行われているのが現状です。

九州若者サポートネットワーク(9sapo)は、彼らに寄り添って伴走型の支援を行う九州・沖縄の伴走者たちを、市民や民間団体、企業の力を集めてサポートしていくことを目的に、特定非営利活動法人おいた子ども支援ネット(大分県)と社会福祉法人グリーンコープ(福岡県)との協働で設立した民間ネットワークです。

児童福祉のみならず、若者支援、まちづくり等多様な活動を行う方々とつながりあい、社会をデザインしていきます。子どもや若者たちの笑顔と伴走者たちの安心が増えるよう、おうえんしたりされたりしながらみなさんとつながりあえるネットワークをめざします。



### 九州若者おうえん基金とは

九州若者おうえん基金は、九州若者サポートネットワークが造成・運営する基金です。現行の制度ではカバーしきれない子ども・若者の困りを受け止め伴走する支援者や支援団体に助成を行うための基金です。地域のみならず企業さまから広くご支援を募り、集まったお金を助成金として伴走者たちへ届けます。子ども・若者たちの多様な自立を、伴走者への助成を通しておうえんします。

## Message

増加し続ける児童虐待、子どもの貧困や不登校、若者の自殺など、次の社会をデザインし、創っていくはずの子どもたち、若者たちの周辺には多様な社会課題が存在します。

多様な困りを抱える子どもや若者に対して、子ども家庭庁の創設に見られるようにたくさんの制度や法律を背景とした支援も検討されています。しかし、制度や法律を背景とするサポートのみでは対応できない複雑な問題もあります。日本の福祉サービスは「申請主義」と揶揄されるように、子どもや若者、そのご家族等がなんらかの窓口に行き、サービスを利用するための手続きを行い、審査され、ようやくサービスを受けることがほとんどです。中には「困りを伝えることに抵抗感がある」「伝えたとしても窓口やそこにいる人とのミスマッチなどで伝えることをあきらめる」など、困っているのにサービスにつながらない方も多くいます。私自身も現場のひとりとして、ずっとこのような葛藤を抱えています。そのような中、子どもや若

者の今について、「九州のみんなで考えてみる」「九州の多様な支援団体がつながりあう」ための機会をいただきました。それが「九州若者サポートネットワーク(9sapo)」です。ありがたいことに社会福祉法人グリーンコープ(福岡県)と協働でスタートアップすることができました。これは専門職や制度で捉えがちな福祉を市民活動としてデザインできるチャンスです。たくさんのプレーヤーに知っていただき、考えていただき、多様な方々に参加していただく。9sapoは新しい福祉のデザインを創る九州・沖縄を舞台としたプラットフォームに成長していきます。窓口や制度ではなく「ひととの関わり合い」申請や審査ではなく「お互いさまの助け合い」確かな手応えを感じながら、今後も9sapoはそんな可能性を追い続けるネットワークとして育っていきます。今後ともご支援・応援のほどよろしく願いいたします!

九州若者サポートネットワーク  
事務局長 矢野 茂生



### 追記

ありがたいことに産声をあげた昨年度、北は北海道から南は沖縄まで、たくさんの方々が「寄付」によって、本事業に参加してくださいました。多様な企業や団体のみならずからも応援いただくことができました。この場をお借りして厚く御礼を申し上げます。ありがとうございました。

## 9sapo運営体制

- 幹事団体  
特定非営利活動法人おいた子ども支援ネット
- コンソーシアム団体  
社会福祉法人グリーンコープ
- 広報チーム  
株式会社Cont



# 2023年度の主な活動

Activity

## 1 九州若者おうえん基金 基金造成

クラウドファンディングのほか、民間団体や企業などから多くのご寄付を受け、助成事業に活用しました。

寄付総額

4,835,000円

内訳	金額(円)
SBI子ども希望財団さま	1,000,000
株式会社Contさま	100,000
株式会社ファインさま	300,000
グリーンコープ共同体組織カンパ	2,000,000
個人	24,000
クラウドファンディング	1,411,000
<b>合計</b>	<b>4,835,000</b>

Activity

## 2 第1回九州子ども・若者おうえん助成

社会的養護※のもとに暮らす(暮らした)方をはじめ、社会生活が困難な状況に置かれている若者が、社会的孤立や経済的困窮に陥ることなく自分らしく生きるための活動に従事する伴走者を支援します。第1回助成では、若者の自立や暮らしの保障などに係る費用を助成する「若者おうえん枠」と、伴走者の活動に係る費用を助成する「活動おうえん枠」で公募し、4団体6事業に2,785,801円の助成を行うことができました。

※社会的養護…保護者のない児童や、保護者に監護させることが適当でない児童を、公的責任で社会的に養育し、保護するとともに、養育に大きな困難を抱える家庭への支援を行うこと

若者おうえん枠 …若者の自立や暮らしの保障などに係る費用への助成

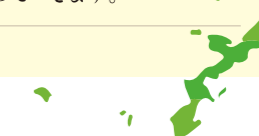
助成先団体	所在地	申請内容(概要)	助成額(円)
一般社団法人あまね	佐賀県	里子が新生活を始めるにあたっての家電の新調	185,801
NPO法人そだちの樹	福岡県	若者の生活保障にかかる経費	200,000
一般社団法人ある	沖縄県	若者の生活保障にかかる経費	200,000
認定NPO法人トナリビト	熊本県	若者の緊急的なシェルター利用にかかる経費	200,000

活動おうえん枠 …困難な状況にある若者に寄り添う伴走者の活動に係る費用への助成

助成先団体	所在地	申請内容(概要)	助成額(円)
一般社団法人ある	沖縄県	社会的養護退所者のための地域資源活用型シェルター事業	1,000,000

こんな活動を行います!

社会的養護を退所した方等困りを抱えた若者たちは、離職や疾病、DV被害等の想定外のアクシデントが起きると経済的に不安定になりやすく、住まいを失うことが多いです。本助成金を利用して、民泊や協力企業、里親家庭等、地域の資源を活用し、若者たちが住まいを失った場合に即時一時避難できる宿泊先を提供します。特定の場所ではなく地域の資源を活用した新たなかたちのシェルターを用意することで、迅速かつ柔軟に若者たちのニーズに応えることができます。若者たちが住み慣れた地域で自分らしく暮らすために、まずは生活基盤の安定をはかり、就労や資格取得などの次のステップに進むための伴走支援を行っていきます。



助成先団体	所在地	申請内容(概要)	助成額(円)
認定NPO法人トナリビト	熊本県	親を頼れない子ども・若者の居場所スペースおよび相談窓口事業	1,000,000

こんな活動を行います!

親を頼れない子ども・若者たちが気軽に自由に来所し、自分らしく安心して過ごせる居場所を提供しています。社会的養護経験者や虐待をうけながらも公的支援につながらず社会にでた若者が、「助けて」と言える場所があることで、孤立化・孤独化を防ぎます。ほっとできる居場所や大人と出会うことで、挫折や失敗があってもまたやり直そうという気持ちももてるようになります。本助成金は事業運営費に活用し、若者たちが次への足がかりを見つける過程に寄り添い、自分らしく生きていけることを目指します。



助成先の採択について

若者おうえん枠・活動おうえん枠の両枠とも、書類選考と面接にて、選考委員が必要性、信頼性、妥当性、伴走性(寄り添い)の評価基準を5点満点で評価し、その点数を踏まえて運営委員の合議の上で決定しました。選考委員は次のとおりです(敬称略)。

\*相澤仁(大分大学福祉健康科学部)、伊勢強志(特定非営利活動法人おおい子ども支援ネット)、岩朝しのぶ(認定特定非営利活動法人日本子ども支援協会)、谷口仁史(認定特定非営利活動法人スチューデント・サポート・フェイス)、名田敬仁(特定非営利活動法人宮崎文化本舗)、行岡みち子(社会福祉法人グリーンコープ)

Activity

## 3 グリーンコープとの協働

9sapoは、特定非営利活動法人おおい子ども支援ネット(大分県)と社会福祉法人グリーンコープ(福岡県)が設立し、協働で運営しています。



### グリーンコープ

九州・中国・関西地方に展開する16の生協と約43万人の組合員からなるグループです。安心・安全な商品の開発や、心豊かな暮らしを実現するための平和・環境・福祉・子育て・その他の支援など様々な事業と活動を、組合員が主役となって行っています。

### 社会福祉法人グリーンコープ

グリーンコープ生協とワーカーズが母体となって設立した社会福祉法人です。広島から鹿児島までの9県で、高齢者の福祉・障がい者の福祉、子どもの福祉、生活困窮者の福祉に取り組んでいます。

### これまでの活動

こどもの居場所づくりを推進する居場所づくり委員会の学習会で、「育ちあいと育てあい」をテーマに、困難に直面する子どもや若者の現状と支援について事務局長が講演しました。



グリーンコープ共同体機関紙「共生の時代」2024年4月号学習会の様子が掲載されました。



### これからの活動

今年度は4月25日にグリーンコープ共同体主催による子ども・若者支援シンポジウムが開催されました。前半は首都圏若者サポートネットワーク運営委員長の宮本みち子さんの講演、後半のシンポジウムでは助成先4団体の方がパネラーとして登壇し、事務局長がコーディネーターを務めました。今後も各地の組合員の方々とともに、困難を抱える子ども・若者たちを支えるための活動を続けていきます。



第7回 9sapo運営委員会の様子  
(会場グリーンコープ)

Activity

## 4 広報活動

■OAB大分朝日放送  
開局30周年イベント  
Oita Well-being EXPO 2023

■OBSラジオ ANA-BAR  
2023年9月2日・10月28日・2024年3月23日

■福祉新聞 2023年9月5日

■西日本新聞 2023年9月22日



Activity

## 5 九州・沖縄の若者支援団体との交流

九州・沖縄各地で若者支援に取り組む団体との意見交換会を2023年11月21日にオンライン形式で行い、伴走者のみなさんから多様なご意見をいただきました。今後も地域や分野を超えた顔の見える関係づくり・応援しあうつながりづくりをめざします。



## ご支援(寄付)のお願い

### 子ども・若者を守り、おうえんするために

現行の子ども・若者に関する制度ではカバーしきれない困りを受けとめ、伴走する支援者や支援団体に助成を行うための「九州若者おうえん基金」は、みなさまの寄付でつくられています。

子ども・若者が頼れる大人とともに自立に向けて希望を持てるよう、伴走者にあんしんを届けられるよう、ご寄付でのご協力をよろしく願いいたします。なお、ご寄付いただいたみなさまにはお礼のご連絡や活動報告書をお届けいたしますので、お手数ですが下記メールアドレスにご氏名やお届け先のご住所をお知らせいただけますと幸いです。

Mail : info@9sapo.com 九州若者サポートネットワーク 大分事務局

九州労働金庫	
金融機関	九州労働金庫
支店名	大分支店
口座種類	普通
口座番号	6583812
口座名義	九州若者サポートネットワーク 事務局長 矢野茂生

ゆうちょ銀行	
金融機関	ゆうちょ銀行
記号番号	01770-8-153784
名称(漢字)	九州若者サポートネットワーク
名称(カナ)	キュウシュウワカモノサポートネットワーク

## アンケートご協力をお願い

9sapoでは、九州若者おうえん基金に寄付をくださったみなさまに、九州若者おうえん基金に関するアンケートへのご協力をお願いしています。ご回答いただきました内容は、今後の活動に役立ててまいりますので、ぜひご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

QRコードを読みとっていただくGoogleアンケートフォームに遷移します。

<https://forms.gle/4xAH6DP1EdQejq6X7>

たくさんのご意見・ご感想をお待ちしております。

アンケートは  
こちらから!



【回答締め切り】2024年6月30日(日)